



議会だより そでがうら

市議会



No.204

9月定例会

令和7年11月1日

発行：千葉県袖ヶ浦市議会

議会だより のひろば


特集 座談会 「袖ヶ浦市キッチンカー組合 と 市議会」



CONTENTS

2～3 座談会 みんなのひろば

4～5 各会計決算状況の推移と討論

6～7 お金の使い道をチェック 

8～9 所管事務調査、委員会レポート

10～15 11人が市政を問う 一般質問

16 議決結果、12月定例会の予定

袖ヶ浦市キッチンカー組合 と 市議会

聴いて 伝える

みんなの
ひろば



BLUE RABBIT COMPANY
皆川 有希さん



BLUE RABBIT COMPANY
皆川 俊哉さん

袖ヶ浦市
キッチンカー
組合



ARISTAR
高橋 徹さん



からあげ大将 長浦店
中村 暁さん



Buondi
丹野のぞみさん

袖ヶ浦市キッチンカー組合では：
街角、公園、イベント会場など
様々な場所に出店し、定番から季
節限定のメニューまで、選ぶ楽しさ
や食べる楽しさを味わうことがで
きます。お子様から大人まで、みん
なの「好き」が見つかる、そんな1
台を探してみてください。

また会いたくなる味と時間を。
今日もどこかで、あなたをお待ちしています。

袖ヶ浦市キッチンカー組合 の概要について

- ◆ 今は組合員の登録が13件くらいです。新型コロナウイルス関係がきつかけと思いますが、キッチンカーがどんどん増えてきて、商工会の方からまとまった方がよいと助言をいただき組合が発足しました。
- ◆ 昔のお祭りは自治会で焼きそばなど作っていました。高齢化で運営が難しくなり、キッチンカーの需要が高くなってきました。他に市役所関係でもお声がけいただくようになり、簡単に呼べる体制が作れたらいいなと思い組合を作りました。

市と防災協定を結んでいる のですか？

- ◆ もつまもなく結ばれます。災害などで必要な時は出られるようになります。※
- ◆ 令和元年の台風の時携帯電話が使えなくなり、全く連絡が付かなくなっていました。今後は組合長の伝令で市に確認を行えるようになります。

市役所やイベント会場で キッチンカーをよく見かけ ますが、他に活動は？

- ◆ イベントがないときは店舗経営をしています。千葉県内の営業許可を持っているので、袖ヶ浦市以外のところにも行きます。道の駅や商業施設の軒先で出店したり、企業に呼んでいただく場合もあります。
- ◆ 平日は袖ヶ浦市役所で営業しています。今年は茂原市の公民館で、夏休み限定で毎週金曜日に子ども食堂を開催しました。
- ◆ 週1くらいで市役所に出店しています。その他は地域のお祭りや保育園の夏祭りに出店しました。

苦労したことや、やってき て良かったことは？

- ◆ 私の料理は万人受けする料理ではないけれど、食べていただいて笑顔をもらえることがうれしいですね。
- ◆ 自分にしかできない料理を一人でも多くの人に喜んで頂けたらと日々精進しています。毎年、夏が本当に暑くて大変ですね。



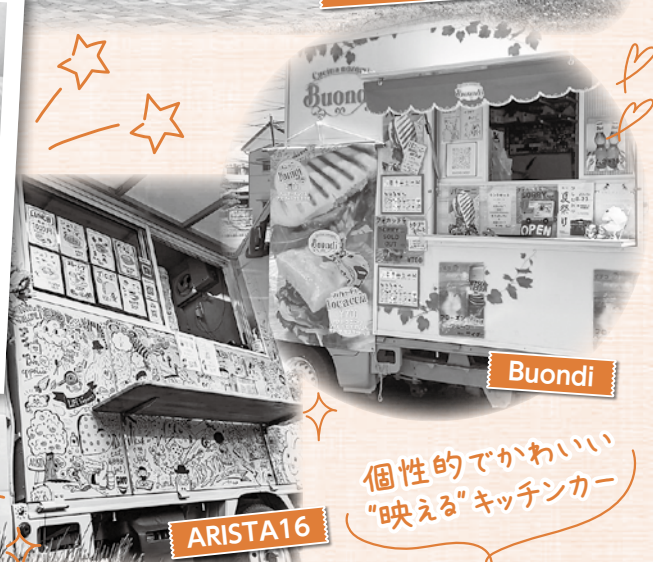
からあげ大将亭長浦店



BLUE RABBIT COMPANY



地域を盛り上げる
熱意を伺いました



Buondi

ARISTA16

個性的でかわいい
"映える"キッチンカー



キッチンカーの出店場所で 規制などがありますか？

- ◆ 以前はキッチンカーにエアコンやスポットクーラーは入れていなかったけど、ここ数年でみんな導入を始めた。電気代やガソリン代はかかるが、体調管理には必須ですね。
- ◆ 苦労は出店の度に反省点が出てくるところですね。先輩方のやり方を見て少しずつ改善しています。出店場所によって客層などが違ったりするのが難しいです。
- ◆ 今はSNS映えを意識しないと買ってもらえない難しい時代になってきましたね。味はもちろんだけど味だけじゃないところが大変。パッケージとか考えなければいけない。
- ◆ 最近はインスタグラムにメニューを載せたりLINEで注文を貰ったりしています。そうすることで待ち時間を短縮することができますね。
- ◆ 特になく、土地を管理している人の許可さえあれば販売できます。
- ◆ 一度平日にスーパーの駐車場でやろうとしたけど、上手いかなかった。
- ◆ 駅前を屋台村みたいになきたら話題性があるかもしれないと思っっています。電車から見えて、小さな子どもが集まってくれたら楽し



「議会のひろば」を読んだ ことはありますか？

- ◆ 週末にお酒が飲めてSNS映えしそうなことをやってみたいですね。構想はどんどん広がっています。
- ◆ と思いますね。
- ◆ HPで読んでいます。
- ◆ 正直初めて見ました。
- ◆ 個人的に一般質問のQ&Aを読んでいます。
- ◆ 私もたまに見ていて、子どもに関するところを中心に読んでいます。

さうじい...

組合組織となり、活動も増え、連携、情報共有ができ、様々な対応が可能になったとのこと。それでも苦労はありますが、皆が笑顔に、喜んでくれるメニューを提供したい。身近なイベントにもどんどんキッチンカーを呼んで頂き、袖ヶ浦を盛り上げていきたい。地域に根差し、貢献が出来たらと語る姿がとても素敵でした。
(座談会担当：緒方、稲毛)

お問い合わせ

「袖ヶ浦市キッチンカー組合」については
☎0438-55-0237
(からあげ大将亭長浦店 中村 暁さん)

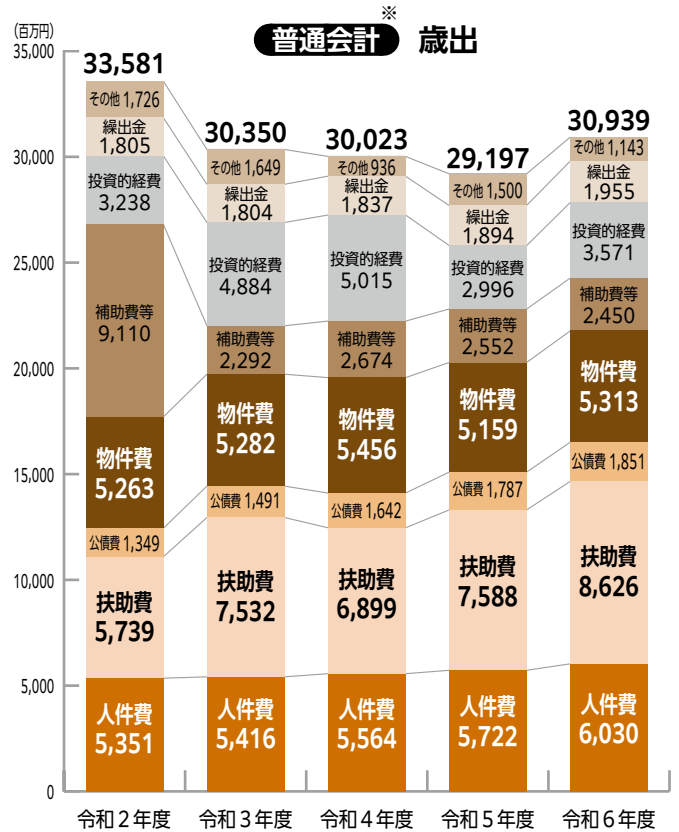
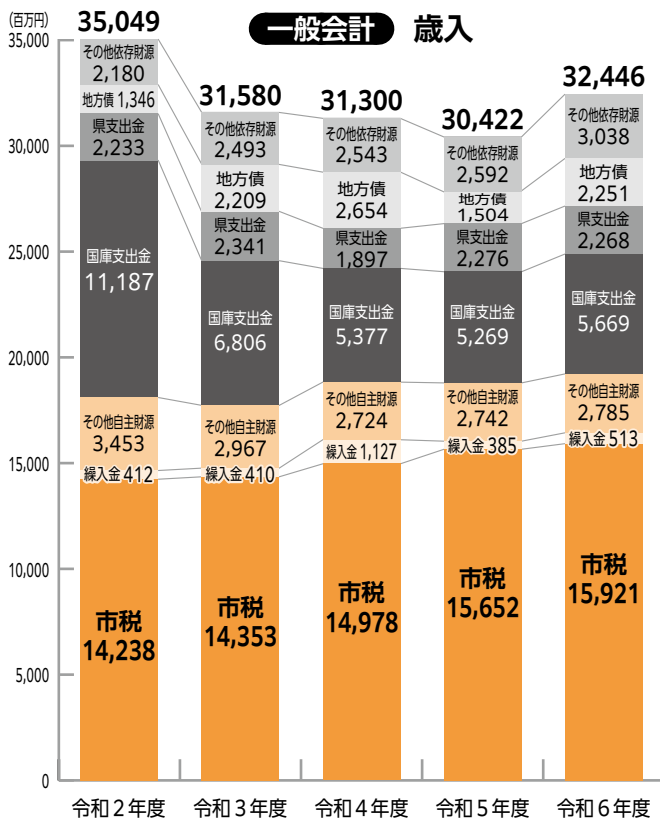
※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

※令和7年10月2日に、袖ヶ浦市キッチンカー組合と「災害時における避難者への簡易食料供給等に関する協定」を締結しました。

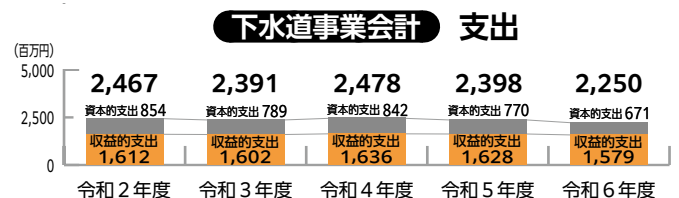
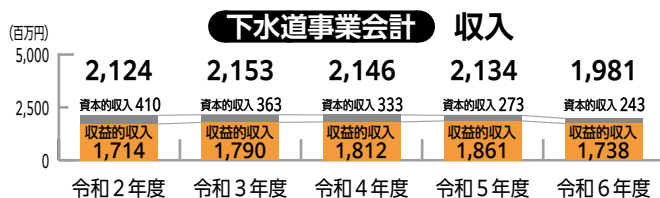
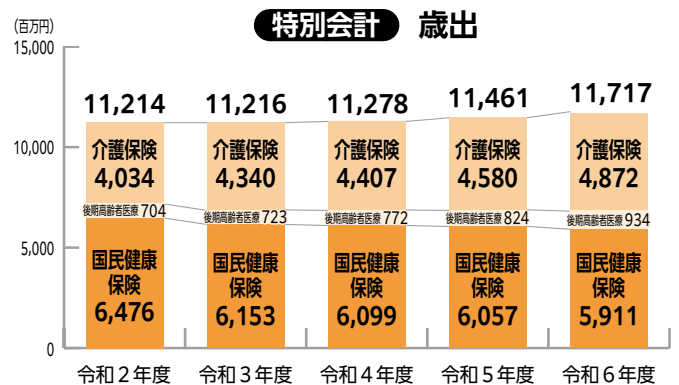
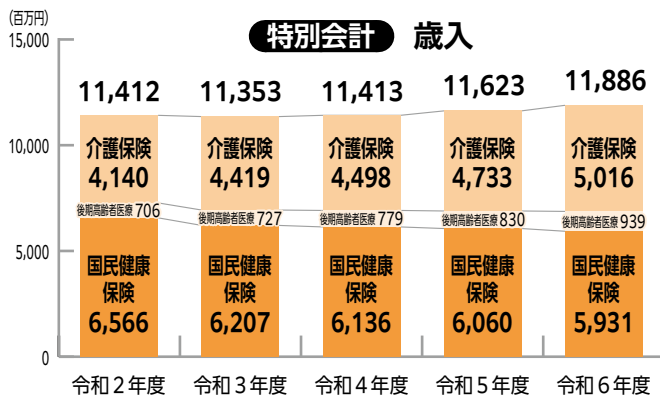
税金の使い方をチェックしました

決算審査特別委員会では9月19日、22日に委員会を開催し、市民のみなさんが納めた税金がどのように使われたか審査を行いました。

各会計決算状況の推移



※ 普通会計とは、一般会計を中心として、公営企業会計、準公営企業会計及び収益事業会計等の公営企業会計に属しない特別会計を加え、会計間の重複額等を控除した純計額であり、総務省の定める基準で各地方公共団体の会計を统一的に再構成したものです。



※単位未満を四捨五入しているため、数値の積み上げと合計が一致しない場合があります。

物価高騰による厳しい経済状況下でも 将来への投資を着実に推進

〈一般会計〉



賛成討論

物価高騰と不安定な世界情勢の中における持続可能なまちづくりの推進

令和6年度は、物価高騰による厳しい経済環境の中でも、市民生活を支える施策が着実に実施されました。新庁舎建設を進める庁舎整備事業や、市民の安全を守る防災無線・共同司令センター運営事業など、将来を見据えた公共基盤整備が前進しました。

子育て支援では私立保育所児童委託事業によって受け皿を

拡充し、教育分野では安全で安定した給食を提供する共同調理事業を継続。地域の活力を高め、業務の効率化と簡易化を目指した自治振興対策事業や、雇用・産業を支える企業振興支援事業も計画的に展開されました。

限られた財源の中で、インフラの影響を受ける市民生活を守りつつ、将来の投資を確実に進めた本決算を評価し、賛成します。



反対討論

公民館首長部局移管 水道料値上げ 海側地区西側区画整理の進め方に異議

令和6年度一般会計決算では、市職員の男性育休取得率が前年度の50%から33・3%に後退しました。市職員のメンタルヘルスが重要度を増し、正規職員増など職場環境改善が急務。公民館の市長部局移管に必然性が無く、社会教育活動保障のために戻すべきです。医療現場の混乱、情報漏洩リスク、行政事務複雑化をきたすマイナンバーカードは、廃止を。高温熔融で地球温暖化推進のかずさクリー

ンシステムは中止し、ごみ袋値上げ計画は白紙撤回を。かずさ水道広域連合企業団へ支援金等がなく、水道料が約1割値上げされました。袖ヶ浦駅海側地区西側では、幅広い意見集約もなく、市と地権者有志の協議会、土地区画整理コンサルタント会社だけで進められており、容認できません。小中学校の給食費完全無償化を進め、「弁当の日」は廃止を。以上の理由から反対します。

〈特別会計〉



賛成討論

各会計とも適正な事業執行

国民健康保険では、君津地域4市の慢性腎臓病予防連携事業や特定保健指導などの取組により、市民の健康増進と医療費削減が図られ、健全財政に貢献していると評価し、賛成します。

後期高齢者医療では、保険料負担割合が見直されましたが、所得の低い方の負担軽減を図るため、均等割の対象世帯の軽減判定所得基準を拡大しています。また主な歳入は保険料であり、主な

歳出は広域連合への納付金であり、いずれも適正だと判断し賛成します。

介護保険では、生産人口の減少と要介護認定者の増加により現役世代の負担が増え続け、制度が不均衡になっている状況ですが、必要な時に介護を受けられない状態では、要介護認定者の親族へ負担、すなわち現役世代の個人での負担が大きくなる問題になるため、賛成します。



反対討論

可能な支援策を行わず保険料・保険料の値上げを強行

国民健康保険では、社会保険の適用拡大で収入のある加入者の減少が進み、低所得層割合が増す中、市は一般会計からの法定外繰入を廃止したまま、昨年度は15・46%もの国保税値上げを強行。

保険料・医療費負担を求める制度に異議があります。

国保税支払い困難者にも実情把握が無くても窓口全額自己負担の特別療養費扱いとなっています。

後期高齢者医療では、年平均4,152円の保険料値上げが行われました。また、75歳で区切り、

介護保険では、第9期介護保険事業計画により、基準となる第5段階の場合で年間6,000円、年間所得320万円以上420万円未満で年間10,200円の値上げとなりました。また、政府が訪問介護報酬減額を強行しましたが、市として支援策を講じませんでした。以上の理由から反対します。

令和
6年度
決算

お金の 使い道を チェック

決算審査特別委員会では、2日間にわたり様々な観点から質疑を行いました。主な質疑を抜粋して掲載します。

〔一般会計〕

入湯税の事業配分割合

Q 入湯税の各種事業への配分割合について伺う。

A 入湯税の充当の事業についてですが、ごみ処理施設の長寿命化事業の他、消防車両や消防団詰所の整備、観光情報発信事業等に充当しています。

ふるさと納税の 収支や追加された 返礼品について

Q 寄附金から住民税の控除額を差し引いた収支について伺う。

A 令和6年度につきまして



市内で栽培されている塊根（かいこん）植物

は、1億5千7百万円程度の赤字となっている状況になります。

Q 新たに追加された返礼品はどのようなものがあるのか。

A 令和6年度につきましては、125品目を登録し、主な追加の返礼品としては、カゴメ飲料等のカートカン商品や市内で栽培されている塊根植物や市内キャンプ場

の利用権などを追加しました。

Q 企業版ふるさと納税の寄附企業者数と寄附額の実績を伺う。

A 令和6年度の寄附企業者数は2件で1,010万円となります。

各種証明書の 発行方法について

Q かんたん窓口システムのうち、セルフ端末の利用者数は、

A 令和6年度の利用実績は、昭和交流センター1件、根形交流センター12件、平岡交流センター1件、市民課に置いてある端末が722件となります。

Q コンビニエンスストアでマイナ



かんたん窓口システムのセルフ端末

ンバーカードを使用した場合との違いはあるのか。

A 各種証明書の発行に関して、コンビニエンスストアのマルチコピー機等を操作し、発行すると手数料は200円となります。かんたん窓口システムのセルフ端末では、申請は市民の方が単独で行いますが、プリントアウトや交付は市の職員が行うため、手数料は300円となります。

チヨイソコがうら市内全域 実証運行の状況は

Q 令和6年10月から市内全域でチヨイソコがうらが運行開始されているが、令和6年度の利用実績は。

A 実利用者数は899人となります。

Q 全ての地区に一気に拡大した経緯は。

A 当初の計画は長浦地区に導入後、1年ごとに1地区ずつ状況を見ながら増やしていく予定であったが、長浦地区の状況が好調であり、他の地区からも早めの導入を希望する声をいただいたためです。

資源回収量の減少状況について

Q 資源回収量について、令和6年度は1,621トンで前年度から117トン減少しているがこの状況について伺う。

A ここ数年はライフスタイルの変化や電子化が進み、新聞や雑誌の回収量が大きく減少しているためです。



妊娠届時の面談や相談状況は

Q 妊娠届時の面談相談等で対象者全員と会うことができたのか。

A 634件のうち529件は妊娠届の際の相談の形となるため、お会いして相談を受けていることになります。残りの105件につきましては、こども家庭センターで相談を受けた件数となっています。基本的にはお会いする形を

とっておりますが、電話相談も含まれています。

奈良輪小学校区放課後児童クラブ受け入れ状況について

Q 奈良輪小学校区の放課後児童クラブで希望者は全て受け入れることができたのか。

A 希望された方々につきましては、全て受け入れることができた認識しています。毎年小学校に上がるタイミングでどれくらいの方が利用されるのか注視し、不足のないように整備等を進めている状況です。



市民の就業機会促進を

Q 就職希望者と市内立地企業とのマッチング支援で実際に雇用に結びついた人数は。

A 企業見学会に参加した高校3年生のうち4名が参加した企業に就職しています。また、参加者から現場を直接見ることで働くイメージがより具体的になったという声や地元企業への理解が深まったなど就職時のミスマッチ防止につながったと考えています。



学校ICT教育について

Q 学校ICT教育支援事業でのトラブル対応の内容について伺う。

A トラブル対応の内容については、校務コンピュータの接続関係やタブレット端末の不具合のリカバリ等を行いました。

Q 主なトラブルの原因は把握しているのか。

A タブレットについては使用開始から5年目を迎えており、経年劣化による不具合であると考えています。

〔下水道事業会計〕

ストックマネジメント事業の取組は

Q 令和6年度の県外の事故を受けてからの市の対応について伺う。

A 本市の下水道管については、国からの点検等の基準に該当するものはありませんでしたが、緊急点検という形で職員により実施をいたしました。数箇所修繕が必要ないところが見つかりましたが、緊急性があるものではありませんでした。

決算審査特別委員会

委員長	湯浅 榮		
副委員長	渡辺あゆみ		
委員	山本浩太郎	鈴木 嵩人	
	高橋 大志	田丸有輝子	
	佐藤 博文	伊東 章良	
	木村 淑子	根本 駿輔	
	笹生 猛	篠崎 典之	

報告

常任委員会の活動

所管事務調査

市民の皆さんの暮らしに関わる課題を、より深く理解し、改善につなげていくために、議会では「所管事務調査」を行っています。

文教福祉常任委員会

食材費が高騰する中における 学校給食センターの運営状況について



1. 学校給食事業

学校給食センターは、発育期にある児童生徒の健やかな成長を「食」の面でサポートしています。「学校給食実施基準」と「学校給食衛生管理基準」に基づき、健全な発達に必要な栄養バランスの取れた、美味しく安全安心な給食を提供するだけでなく、児童生徒に対して、望ましい食習慣の形成や生活習慣病予防の理解など「食に関する指導」も行っています。

2. 献立

「学校給食実施基準」に示された「学校給食摂取基準」に基づき、成長期にある児童生徒の健康の保持増進と体力向上のため、十分な栄養が確保

されるよう栄養教諭・栄養士が献立を作成しています。特に不足しがちなカルシウム、鉄、ビタミン類などの栄養素の確保や塩分、糖分、脂肪をとり過ぎないように考慮しています。また、食品の安全性を最優先し、新鮮で良質なものを選択しています。毎月、お楽しみ献立や行事食を取り入れています。

3. 給食費

保護者負担額

- ・小学校 3,900円/月
(約222円/一食あたり)
- ・中学校 4,650円/月
(約264円/一食あたり)

4. 食材費高騰への対応

近年、急激な物価高騰が続

き、学校給食の食材費にも影響を与えておりますが、本市では、食材費の値上がり分について保護者に負担を求めることなく、国の交付金を活用し、市が負担することで給食の質・量を維持しており、様々な食材を取り入れ、栄養バランスも考えた給食を安定して提供しています。

5. 本市の給食費に関する補助

- ・^{*} 賄材料費の一部公費負担
- ・^{*} 弁当の「日」の牛乳代全額補助
- ・第3子以降の無償化
- ・物価高騰に伴う賄材料費値上げ分の公費負担

※賄材料費…提供される給食の材料に係る費用のこと。

委員会レポート

袖ヶ浦市議会では、他の自治体で取り組まれている先進事例について、調査・研究する行政視察を実施しています。7月に実施した視察について報告します。議会広報特別委員会については、Zoomでの視察となります。

議会広報特別委員会

読まれる議会だよりを目指して 都城市議会をオンラインで視察

宮崎県都城市

都城市議会だよりの先進的な取組を学ぶため、オンラインで視察を行いました。都城市議会だよりは、従来のイメージを刷新したデザインと、QRコードからYouTubeの議会録画へ誘導する手法などで、県の広報コンクール特別賞を受賞しています。視察では、紙面では伝えきれない質疑応答を動画で届ける工夫や、市民の意見を議会としての政策提言にも繋げる広聴の取組について説明がありました。袖ヶ浦市議会からは活発な質疑が交わされ、両市議会にとって、より市民に開かれた議会を目指す有意義な意見交換の場となりました。



視察の様子

議会運営委員会

議会改革の取組について

三重県亀山市・三重県いなべ市

亀山市では、全議員で構成される「議会改革推進会議」が設けられ、

月1回の部会で議会自身の課題を抽出、検討し、「検討カルテ」としてウェブサイトで公開しています。さらに議会改革の取組をまとめた「議会改革白書」を毎年更新することで、人の入れ替わりがある議会としての継続性の担保に役立てていました。議員が中学校に向いて事前準備を行

う形での「中学生議会」も実施されています。

いなべ市では、やはり入れ替わりによる議会基本条例への認識の違いが生じることへの対策として成熟度評価モデルを導入し、ミッション・ビジョンの策定などを行っていました。また、1年ごとに議員自らが活動の自己評価を行い、特別委員会として改善点の検証を行うなど、組織としての動きを強く意識したものに



亀山市での視察の様子



いなべ市での視察の様子

なっていました。さらに任意での議案の勉強会、委員会で論点整理を行うなど、個々人ではなく議会として審議の質を高めるための仕組みもあり、大変参考になりました。

環境・災害対策特別委員会

全世代を巻き込む防災教育とICT活用 先進事例、官民連携による脱炭素化への挑戦

愛媛県松山市・愛媛県新居浜市

松山市では、防災危機管理部を独立組織として設置し、市長のリーダーシップのもと防災士育成を全国初の全額公費で推進。現在1万1千人を超え、多様な層が資格を取得しています。小中高大にわたる全世代型防災教育や、マイタイムラインアプリの活用も進み、地域防災力強化に寄与しています。

新居浜市では、臨海工業都市としての歴史と住友グループを中心とした産業基盤を活かし、港務局体制の下で迅速な意思決定を行っています。カーボンニュートラルポート構想を掲げ、LNG燃料転換やCO₂からのメタノール製造、アクリル樹脂リサイクル、アンモニア受入基地整備など先進的な脱炭素施策を推進しています。今回の視察を通じ、袖ヶ浦市でも小中学校段階からの防災教育やICTの活用、企業と行政の連携強化による脱炭素・防災モデル構築が今後の課題であると学びになりました。



松山市での視察の様子



新居浜市での視察の様子



すず き しゅう と
鈴木 高 人 議員

啓政会



質問項目

●市が担う防犯施策と地域の治安維持に向けた整備推進について

Q 今後の防犯施策の方向性と対応は

A 関係機関と連携し、地域の防犯体制強化に努めていきます

A

関係機関や団体と連携しながら、負担の軽減や参加しやすい仕組みづくりに努めていきます。

Q

持続可能な地域防犯体制を構築していくための取組は。

A

総合計画や個別の計画を定期的な点検し、必要に応じて見直しを行いながら、施策の方向性を柔軟に調整していきます。

Q

急速に変化する社会環境に対応するための取組は。

市民の安心安全確保に向けて

Q

市事業による設置等に加え県警事業の防犯カメラ設置も要望しないか。

A

要望については現地確認を行い、様々な情報を総合的に勘案し、設置場所を選定しています。

Q

設置にあたり地域住民や学校からの意見はどの程度反映されているか。

A

今年度は、犯罪発生状況等を考慮し、根拠地区に2台設置、更新は2カ所2台を予定しています。

Q

街頭防犯カメラの今後の設置計画及び更新計画は。

街頭防犯カメラで犯罪抑止を

A

県警が設置している防犯カメラについては、H30年から県内主要駅周辺などに設置が開始されています。今後、本市として長浦駅、袖ヶ浦駅周辺への街頭防犯カメラの設置要望を行っていきます。

Q

防犯灯による夜間の安全確保及び犯罪抑止

A

防犯灯の設置方針としてどのような基準、重視しているポイントは。歩行者の通行状況や周辺の明るさ、視認性の確保、犯罪抑止効果などを考慮し設置の可否を判断しています。

11人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、

議員が市長などに考えを聞くものです。

議員本人がQ & Aを要約し作成した原稿を

質問者順に掲載しています。

未掲載の内容も含め、一般質問の様子を

ホームページで録画配信中ですのでご覧ください。

会議録は12月頃に掲載予定です。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから▶

袖ヶ浦市議会

検索





いな しげ のり
稲毛 茂徳議員

清風会



質問項目

- 近年の異常気象を鑑み、線状降水帯やゲリラ豪雨など局地的な豪雨が発生した場合の市の対応について



た まる ゆ き こ
田丸有輝子議員

新袖の友



質問項目

- 子どもの防災について
- カムチャツカ半島沖地震での対応について

Q 局地的な豪雨での内水氾濫への対応は

A 余裕を持って避難できるよう早期に避難情報を発令

A 奈良輪雨水ポンプ場は、時間雨量50mmに対応、3台のポンプで1分当

Q 奈良輪雨水ポンプ場やアンダーパスの排水能力は。

スの排水能力は。奈良輪雨水ポンプ場は、時間雨量50mmに対応、3台のポンプで1分当

A 波・今井地区では蔵波排水路への雨水排水不良が生じ、袖ヶ浦駅海側地区は奈良輪雨水ポンプ場の排水能力以上の豪雨に見舞われた際は、内水氾濫リスクが高まると考えています。

A 満潮と豪雨が重なった場合に、蔵波・今井地区では蔵波排水路への雨水排水不良が生じ、袖ヶ浦駅海側地区は奈良輪雨水ポンプ場の排水能力以上の豪雨に見舞われた際は、内水氾濫リスクが高まると考えています。

Q 沿岸地域にて局所豪雨が発生した際の内水氾濫のリスクは。

内水氾濫発生時のリスクは

り453m排水できる仕様です。県管理の袖ヶ浦アンダーパスは1分当り排水量4mのポンプが3台、市管理の坂戸市場地先のアンダーパスは1分当り排水量3mのポンプ3台を設置しています。

Q 子どもの防災について

A 知識の習得や日々の生活における防災意識の向上に努めています

A 啓発に努めていきます。

A 夫しないか。マイタイムラインの作成などを通じて事前準備の必要性について周知啓発に努めていきます。

Q 災害時の子どもへの情報伝達を工夫しないか。

A 訓練やイベントなどで意義や具体的な活用方法について直接説明し、子どもたちや子育て世代への啓発を行っています。

A 訓練やイベントなどで意義や具体的な活用方法について直接説明し、子どもたちや子育て世代への啓発を行っています。

Q 災害危険区域を子どもが知っておくために活用されているのか。

A 訓練やイベントなどで意義や具体的な活用方法について直接説明し、子どもたちや子育て世代への啓発を行っています。

ハザードマップの活用について

Q 市民への情報伝達と避難指示の実

A 津波注意報発表から40分で災害対策本部を設置し、避難情報の発令と、5力所の避難所を開設しました。

Q 初動態勢は速やか且つ適切に機能したのか。

A 津波注意報発表から40分で災害対策本部を設置し、避難情報の発令と、5力所の避難所を開設しました。

Q カムチャツカ半島沖地震での対応について

A 津波注意報発表から40分で災害対策本部を設置し、避難情報の発令と、5力所の避難所を開設しました。

Q 災害時の子どもの居場所について本市の対応は。

A 津波注意報発表から40分で災害対策本部を設置し、避難情報の発令と、5力所の避難所を開設しました。

A 放流の情報等を基に発令、その他の河川は24時間雨量150mmを越え時

Q 昭和・根形・中川地区は小櫃川や浮戸川流域にあり、洪水等の浸水が想定された際の避難情報の発令は。

A 放流の情報等を基に発令、その他の河川は24時間雨量150mmを越え時

Q 昭和・根形・中川地区は小櫃川や浮戸川流域にあり、洪水等の浸水が想定された際の避難情報の発令は。

A 放流の情報等を基に発令、その他の河川は24時間雨量150mmを越え時

Q 昭和・根形・中川地区は小櫃川や浮戸川流域にあり、洪水等の浸水が想定された際の避難情報の発令は。

A 放流の情報等を基に発令、その他の河川は24時間雨量150mmを越え時

※河道：川の水が流れる道筋。 ※浚渫工事：河川や港湾などの水底を掘り下げ、水深を確保する工事。

A 施設はどうであったのか。

A 防災行政無線、市HP、生活安全メール、SNSを通じて情報伝達を行いました。

Q 市長が避難所を回った際の市民の声をどのように市政に活かすのか。

A 防災行政無線、市HP、生活安全メール、SNSを通じて情報伝達を行いました。

A 防災行政無線、市HP、生活安全メール、SNSを通じて情報伝達を行いました。

A 防災行政無線、市HP、生活安全メール、SNSを通じて情報伝達を行いました。



たか はし たい し
高橋 大志議員

清風会



質問項目

●市民の命を守る取組について



つか もと さち こ
塚本 幸子議員

無会派の会



質問項目

●「袖ヶ浦市太陽光発電設備の設置及び管理に関するガイドライン」の見直しをしないか
●一人暮らし高齢者の熱中症対策を見直さないか

Q 市内小中学校体育館にエアコンを設置しないか伺う

A 財源確保策を含め調査研究をしています

Q 市内小中学校体育館への冷房設置について伺う

A 市内小中学校体育館の冷房の設置率は、

Q いずれの小中学校体育館へも設置されていますか。

A 参考までに、東京の公立小中学校体育館の冷房設置率は、

Q 文部科学省の調査によると東京都の設置率は92・5%です。

A 体育館冷房設置はいつになるのか。具体的なスケジュールは定まっています。

Q 体育館エアコン設置の費用は、

A 1施設当たり6、600万円です。ランニングコストの見積もりは、

Q 断熱性を確保した場合は1施設当たり年間140万円です。

A 過去の予算編成で体育館冷房設置の計上を検討したことはあるか。

Q 検討したことはありません。

A 国の補助金は活用できるか。

Q 活用する事は可能です。

A 交付金の補助要件に本市の小中学校体育館は要件を満たしているか。

A 要件を満たすことができるものと考えています。

Q 災害時の海側地区、特に園児児童の避難場所について伺う

A 市側から災害別に避難行動を指導するようにはないのか。

Q 施設ごとに具体的な計画を立て訓練を行うように指導をしています。

A 最初に市側から災害別の避難行動を提案すべきでは。

Q 保育施設にも共有すべき改善策が見つかった場合には各施設へ提案をしていきます。

Q 太陽光発電設備ガイドライン、条例化も視野に改正を

A ガイドラインは必要に応じ見直し、条例化は調査研究していきます

Q R元年に太陽光発電設置に関するガイドライン制定に至った理由は、

A 専門知識不足の事業者が参入し、防災、環境への配慮が十分でないこととで住民トラブルも発生する可能性が懸念されていたからです。

Q 既にトラブルがあったのでは。

A 汚濁水の排水や騒音がありました。

Q 太陽光発電設備の設置件数は、

A ガイドライン制定時点は74件、制定後は申請74件で設置済67件です。

Q 住宅近接、農地等へ設置の場合、生活環境や除草等に問題は無いのか。

A 規定により事業者を指導し、必要

Q 過去には土砂崩落や土砂流出も

A 土砂災害警戒区域など、災害リスクが高いエリアに設置することに規制はないのか。

Q 各種規定を満たせば設置可能です。災害の拡大防止、自然環境及び市民の生活環境の保全を図ることを目的に、再生可能エネルギー発電設備の適正な設置及び維持管理に関する条例を制定しないか。

A 現時点においての条例化は考えていませんが調査研究していきます。

Q 高齢者への熱中症対策は十分か

A 本市で救急搬送した熱中症患者は、本年9月1日現在救急搬送した患者は50名で、65才以上は20名です。

Q 現行の市の熱中症予防対応は不十分。協力事業者、地域包括支援センター、民生委員の活動に依存するのではなく、市と各種団体などが協力、連携し、電話や訪問する新たな枠組み、制度設計を検討しないか。

A 高齢者の見守りに関する各種の取組は一定程度の効果を上げており、新たな制度の構築は考えていません。



ゆ あさ さかえ
湯浅 榮議員

清風会



質問項目

- 総合防災訓練のリアル化・充実について
- 本市所有のバスの有効利用について



き むら よし こ
木村 淑子議員

公明党



質問項目

- 平和の大切さを次世代へ伝える取組について
- 障がい福祉の充実について

Q 市総合防災訓練の更なるリアル化・充実を

A 調査研究、検討を進めていきます

- Q** 市総合防災訓練を更に役立つ内容に
- A** 以前の総合防災訓練に対し、R4年以降の訓練内容に変更した理由は、大規模災害発生時に近い実践的な訓練として、災害時における自助、共助の重要性に基づき、住民参加型の訓練となるよう、実施手法を見直しました。
- Q** 今年の訓練会場が変更になるようだが、その理由を伺う。
- A** 今年度の総合防災訓練では平川、平岡各交流センターにおいて、例年

- Q** 災害時避難行動要支援者の登録対象者は。
- A** 高齢で家族の支援が難しい方、あるいは介護保険の要介護認定者、あるいは障がいをお持ちの方、その他災害時に支援を必要とする方などです。
- Q** 同様に住民参加型の実践的な訓練を行うとともに、これらの会場とは別に市役所駐車場及び南庁舎を会場として、若い世代が自ら集まり、楽しみながら防災に関する知識や技術を身につけていただく訓練の実施を試みることにしました。

- Q** 災害時におけるペットの屋内避難が可能な施設は。
- A** 現在利用可能な市民会館敷地内の市宮野球場のロッカールームに加え、市民会館大ホール2階のホワイエ、長浦交流センター敷地内の長浦おかのうえ図書館1階通路部分及び交流センターの2階創作室、根形交流センターの別館アトリエ、平岡交流センターの1階会議室及び敷地内の車庫、倉庫、平川交流センターの1階風除室及び2階会議室、相談室をそれぞれペット避難所とする予定です。

Q 平和事業のパネル展示において市民参加の検討を

A 市民参加型の企画は効果的な面があると捉え、調査研究します

- Q** 今後の平和事業は
- A** 南庁舎市民ギャラリーでのパネル展示を検討しないか。
- A** 来年度は、南庁舎も含め多くの市民の目に触れ、平和の尊さをじっくり考えてもらえる場所を選定します。
- Q** 被爆者の証言動画の視聴、市民が参加できるメッセージボードや折り鶴、広島市が貸し出しているVRゴーグルの体験会なども検討しないか。
- A** 市民参加型の企画は効果的な面があると捉え、調査研究します。
- Q** 被爆アオギリ二世の植樹をもっと

- A** アピールしないか。
- A** HPに加え、小学校の市役所訪問時に見学できるよう働きかけます。
- Q** 「平和なまち」絵画コンテスト応募作品をHPに載せないか。
- A** 掲載方法も含めて検討します。
- Q** 障がいのある方や家族への支援
- A** 困り事や悩みの相談に応じ、福祉支援に繋ぐ相談支援専門員の仕事が多いのでは。サービス等利用計画書作成で、セルフプランを認めていない部分も認めるよう検討しないか。
- A** 今年度末を目途にセルフプランを

- Q** 認めるサービス拡大に取り組みます。重症心身障がい児者、医療的ケア児者の個別避難計画の作成が進んでいない。現状は。
- A** 今年度、医療的ケア児1名作成。早期作成の必要性を広く周知します。
- Q** 福祉タクシー事業で1回の利用上限が4枚に増えたが利用していない人もいます。枚数制限を無くさないか。
- A** 傾向を検証し、判断します。
- Q** 介護をする人の一時的休息を目的としたレスパイトケアの周知は。
- A** 身体障害者手帳交付時や更新の機会を利用し、周知に努めます。



と なみ ひさ こ
励波 久子 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 生活保護行政について
- 国民健康保険とマイナンバーカードについて
- 気候変動に対する対策について



しの ざき のり ゆき
篠崎 典之 議員

日本共産党
袖ヶ浦市議団



質問項目

- 市民の平和意識向上のための施策について
- 二酸化炭素の回収・貯留事業(CCS事業)のあり方について
- 環境保全行政について
- 高齢者に対する施策等について
- 児童生徒のいる世帯の負担軽減策について

Q 学校体育館へエアコンを設置しないか

A 現在、財源含め調査研究しています

Q **生活保護外国人優遇の事実なし**
SNSで生活保護受給世帯の1／3が外国人とデマが拡散。適正に措

A 必要性は認識しています。耐荷重の問題等もあり課題の検討が必要で調査を進めていきます。

Q エアコン設置と一体に再生可能エネルギーの導入、蓄電池設置もして

A 授業や行事、部活動など大変影響があり、避難所としての活用を鑑み必要性を認識しています。

Q エアコン設置の必要性をどのように認識しているか。

Q 高濃度CO₂のパイプライン漏洩など事故の危険は

A 事故発生時に何らかの被害は想定されますが、事業動向を注視します

A 80年の平和は、教育で培われたところが大きいと考えますが、人数の限定もあり、派遣予定はありません。

Q 被爆地へ中学生の平和大使派遣など平和施策に取り組まないか。

A 核兵器禁止条約参加への考えは。国自身が判断すべきと考えます。

Q 核兵器廃絶に向けた市長の思いは。恒久平和のために核兵器廃絶は、必要不可欠と認識します。

被爆地への平和大使派遣を

Q **二酸化炭素の分離・回収・海底貯留事業(CCS)の危険性は**
①CCS事業概要は。②市長は、高濃度二酸化炭素パイプラインから住宅地などへの漏洩、窒息事故など市民への危険性をどう認識するか。
A ①工場や発電所排出の二酸化炭素を大気放出前に分離、回収し、地中や海底の安全な地層に貯留する事業で地球温暖化対策に貢献する技術を実用化する国の事業と伺っています。②事故発生時に何らかの被害は想定されます。安全性の検証もされるところ、事業動向を注視していきます。

Q **大竹の残土不法埋立で土砂崩落**
大竹地区で6月にも質問した不法な残土埋立が進んでいる。土砂崩落も起きた。行為者への指導状況は。
A 埋立の一部に亀裂が生じ、行為者が今年7月頃から重機で補修していましたが、搬入範囲が広がり、8月に残土条例違反で指導事項票を手渡しました。9月から取締りを強化し、県や民間警備会社と連携し、ダンプの進入を防ぐ対応をしています。行為者に残土撤去を指示し、今後24時間警備など毅然とした対応も検討し、解決へ努めます。

A 置・実施されていると考えるが現状は。
A 生活に困窮する外国人に対し適正に対応しており、現在11世帯で保護世帯の約3%です。
Q **「生活保護費減額は違法」判決**
H25年から27年に最大10%の生活扶助費の引き下げが行われ、本市でも約3百世帯の方が被害を受けた。「国は直ちに利用者に謝罪すべき」と求めないか。
A 法定受託事務なので要望、要求等は考えていません。

Q **期限切れ保険証で資格確認ができる**
A 医療機関での資格情報確認方法は。マイナ保険証、資格確認書、マイナ保険証と併せて提示する資格情報のお知らせ、被保険者資格申立書があります。来年3月末までは、期限切れ保険証でも資格情報の確認ができるよう暫定措置が取られています。
Q 今まで世帯ごと保険証を送れば済んだが、マイナ保険証の有無で郵送費用、作業も非効率。国保全世帯に資格確認書を送付しないか。
A 全世帯送付は実施しません。



さ そう たけし
笹生 猛議員

創袖クラブ



質問項目

- 袖ヶ浦市総合計画における後期基本計画及び実施計画の策定について



お が た た え こ
緒方 妙子議員

公明党



質問項目

- 子ども・子育て支援について
- 健康長寿・予防医療の推進について

Q コスパ・タイパ重視と自治会の価値をどう考えるか

A 皆さんとともに工夫していく必要があります

Q

『超える』運用次第で権限が集中することもあり得るという懸念と注

A

多主体連携や分野横断の視点を積極的に取り入れ、効果的・効率的なサービス提供を図ります。

Q

『超える』は行政運営に馴染むのか。

A

『4つの超える』（組織・分野・世代・想像）を重点的取組に位置づけ、公民連携、分野横断、多世代交流、デジタル活用を推進します。

Q

次期計画の変更点・アピールは。

次期実施計画で大胆な変更を！

A

前期計画での解決策は。

Q

前期計画での解決策は。

A

市民活動の分野でした。

Q

将来像の到達度は本来測るべき。仮説の立て方、評価の仕組みを磨く必要がある。前期計画で成果が出ていない分野の把握は。

A

直接的な評価は実施していません。代わりに基本計画の施策分野について3年ごとに評価し、取組改善につなげています。

意を申し上げます。基本構想の評価は。

加が伸び悩みました。今後は中心人材の育成と活動支援へつなげます。

A

地域のつながり・助け合いは課題解決力を高め、ソーシャルコスト抑制につながると考えています。後期基本計画の市民活動の中に含まれています。

Q

ソーシャルキャピタルとソーシャルコストの関係はどう考えるか。

A

自治会は任意団体。安全・安心に寄与するが、成果が見えにくい。価値の伝え方を地域の皆さんとともに工夫していく必要があります。

Q

コスパ・タイパ重視と自治会の価値をどう考えるか。

住民の価値の変容どう考えるか

Q 5歳児健診の実施は

A 効果的な実施を検討しています

Q

5歳児健診実施は就学前の早い時

A

市役所南庁舎1階授乳室へ表示しました。今後とも理解促進に努めます。

Q

授乳室での「搾乳可能」表示の周知と理解促進について伺う。

A

君津中央病院を含む県内12箇所の周産期母子医療センターと本市子ども家庭センターで必要とされる方へ配布。今後HPにて周知を図ります。

Q

小さく生まれた赤ちゃんの成長を記録する「リトルベビーハンドブック」の配布方法と周知について伺う。

子ども・子育て支援について

Q

効果的な実施を検討しています。

A

保護者が家にいない夏休み期間のみの児童クラブの預かり状況を伺う。

Q

既存クラブにて対応できています。

A

日常的に家族の世話に追われるヤングケアラーの相談、支援の現状は。

Q

相談事業は現在なしですが、重層的支援体制を整備し対応しています。

A

健康長寿・予防医療の推進

Q

健康寿命延伸の新たな取組と医療費抑制や介護負担軽減への取組は。

A

生活習慣病予防や改善。健康的な

A

市は予防接種による疾病予防や健康に関する周知啓発、保健指導。また早期発見、早期治療のための各種健診における受診率の向上と環境整備に努めています。

Q

健康無関心層へのアプローチは。

Q

訪問での受診勧奨も行っています。

A

予防医療となる健康的な生活習慣確保や健診を推進する取組は。

Q

食生活定着や食の理解推進。今年度から減塩食の普及啓発の食生活環境づくりを整備。また高齢者の保健事業と介護予防を一体的に行い、より効果的な保健事業を実施しています。

令和7年9月定例会の議決結果

9月定例会において議案8件、認定2件が審議されました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=賛成 ●=反対

議 案 等	議決結果	付託委員会	山本浩太郎	鈴木高仁美	小島大志	高橋有輝子	田丸あゆみ	渡辺博文	佐藤章良	伊東淑子	木村茂徳	稲浅駿輔	湯本直進	根本直樹	山原直樹	小国勇(議長)	緒方妙子	励波久子	佐藤麗子	笹生猛司	榎本幸子	塚本典之	篠崎典之
令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	●	○	○	○	○	●
令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	●	○	○	○	○	●
令和6年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	認定	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	●	○	○	○	○	●

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

◆全会一致で原案可決・認定された議案等7件◆

詳細は袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

議会事務局 ☎0438(62)3450



▲議決結果はこちらから

「議会のひろば」より

本会議映像のインターネットライブ中継をしています。ご自宅などのパソコン、スマートフォン、タブレット端末などで本会議の映像がリアルタイムでご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

併せて、議案資料等のホームページでの公開もしています。

(録画配信については、会議終了後約1週間で公開します)

傍聴時に音声機器の貸し出しをいたしますので、必要な方は議会事務局までお申し付けください。



録画配信は、議員名・会議日から選べます。「再生」を押すと映像が始まります。



袖ヶ浦市議会 映像

検索

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【12月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
11/16	11/17	11/18	11/19	11/20 一般質問 受付	11/21 議会運営 委員会	11/22
11/23 勤労感謝の日	11/24 振替休日	11/25	11/26	11/27	11/28 本会議 10:00～	11/29
11/30	12/1	2	3	4	5	6
7	8 本会議 (一般質問) 9:30～	9 本会議 (一般質問) 9:30～	10 本会議 (一般質問) 9:30～	11 本会議 (一般質問予備日)	12	13
14	15 総務企画 常任委員会	16 文教福祉 常任委員会	17 建設経済 常任委員会	18	19 本会議 10:00～	20

* 請願・陳情の受付は11月19日(水)までです。

* 12月定例会の予定は、11月21日(金)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(0438-62-3450)へお問い合わせください。

* 一般質問通告一覧表は11月27日(木)頃、ホームページに掲載する予定です。



「議会のひろば」は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。